

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回深谷市緑の基本計画策定委員会	
開 催 日 時	平成21年11月28日(土) 午前9時30分開会・午前11時30分閉会	
開 催 場 所	藤沢生涯学習センター・藤沢公民館 大会議室	
議 長 氏 名	栗原 宏義	
出 席 者 氏 名	名簿のとおり	
事務局出席者氏名	名簿のとおり	
会 議 事 項	<p>1、議題</p> <p>(1) 協議事項</p> <p>第1号 将来目標及び基本方針の検討、 緑の推進施策の検討について</p> <p>第2号 地区別の方針について</p> <p>第3号 今後のスケジュールについて</p>	<p>2、会議結果</p> <p>承 認</p> <p>承 認</p> <p>承 認</p>
会議の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり	
会 議 資 料	<p>資料1 深谷市緑の基本計画第3回策定委員会資料</p> <p>資料2 地区別の方針について</p> <p>資料3 今後のスケジュールについて</p>	
その 他 の 事 項		
会 議 録 の 確 定		
確 定 年 月 日	議 長 署 名	
平成22年1月25日	議長(委員長) 栗原 宏義	

別紙

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>皆様おはようございます。土曜日の朝早くからお集まりいただきましてありがとうございます。今回は、第3回の委員会ということですが、前回2回の委員会のあとに、皆様のところへ直接お邪魔して貴重なご意見をいただいたようでございます。計画の内容もだいぶ煮詰まっております。そろそろ取りまとめの段階に入っております。今回も含めて、あと2回ということでございますので、よろしく申し上げます。今回は特に地区別の計画についても話があるようでございますので、皆様の興味深いところもあると思います。ぜひ活発なご意見をいただいて、この計画をより良いものにしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>3 議事</p> <p>(協議事項)</p> <p>第1号将来目標及び基本方針の検討、緑の推進施策の検討について</p> <p>第2号地区別の方針について</p> <p>それでは早速ですが、議事に入ります。この次第により、協議事項第1号の将来目標及び基本方針の検討及び緑の推進施策の検討につきましては、前回からの検討課題となっていたかと思っておりますが、これについて説明をお願いしたいと思っておりますが、これと引き続き第2号の地区別の方針についても事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料1 深谷市緑の基本計画第3回策定委員会資料と、資料2 地区別の方針について説明があった。)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ちょっと説明が長くなりましたけれども、協議事項第1号将来目標及び基本方針の検討、緑の推進施策の検討についてと、第2号地区別の方針についての説明がありました。皆様からご意見をうかがいたいと思っておりますが、第1号、第2号、かかわらず、どの点でも結構ですので、よろしく申し上げます。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>ちょっと私からよろしいですか、資料2の16ページの進行管理ですが、何年ごとに見直すことになるのです。例えば、この緑の基本計画は、何年ごとに見直すとか、そういうのがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>進行管理の関係だと思いますが、まずは取り組み体制といたしまして、この緑の基本計画を策定するにあたり、関連する13の課から、庁内検討委員会が組織されておりまして、事前に内容については審議をいただいております。推進体制としては、まずは、そういう組織を使いながら、施策の展開ごとに、進行管理とか、取り組み状況を調査するための、情報交換の場を持ちまして検証をしていきます。検証するにあたり、各施策の評価とかを、単年度ごとに事業の実施状況を調査していきたいと思っております。その内容を、市のホームページなどで公表ということも考えております。公表したその内容ごとにご意見をいただくということの検討もしております。基本計画は、法律とか、政策など、何か変わらない限り、見直しは無いと考えております。以上でございます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。もう1つすみません。この評価っていうのは、市民の皆さんも評価に参加できるようなことは考えられていますでしょうか。</p>
事務局	<p>事業に対して実効性だとか、施策の段階からのご意見をいただくということでもいいと考えています。評価だけに着目するのではなくて、事業全体からご意見をいただく。経済状況とか、いろいろと変わってきますので、評価にとらわれず、ご意見をいただければと、考えております。</p>
委員長	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>先ほど委員長からの質問で見直しの件ということを知りましたが、緑の基本計画の1ページに深谷市総合振興計画基本構想、これは10年です。やはり、これが基本ですから、この緑の基本計画は、あくまで10年というふうに私は考えているのですが、いかがでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>緑の基本計画の上位計画は、総合振興計画、国土利用計画などが、上位計画になっておりますが、当然、上位計画の内容が変われば、基本計画の内容も自ずと変わってくる、というような考えです。それと先ほど言ったように法令が変わったときには、緑の基本計画の内容も変わるということです。そういう法令関係が改正となった段階で変わるという形です。</p>
委員	<p>だけど、あくまでも総合振興基本計画は、5年、5年見直しで10年の基本計画をつくった訳ですよ。</p>
事務局	<p>総合振興計画の変更の内容にもよりますけども、現時点で、見直しが必要なことになるのかは、未定です。</p>
委員長	<p>はい、他にどうでしょうか。はい、お願いします</p>
委員	<p>地区別の方針の中で、10ページ、11ページ、川本地区のところですが。左側に緑地配置方針図がありますが、右側に市街地周辺の緑地配置方針図です。左側が地域全体を示して右側で拡大して緑地配置ということですがけれども、表記されているものは違いますよね。というのは、左側で新たな都市公園等の配置計画がありますけれども、市街地のところを拡大したものには表記されていない。これは何か表記の違いですとか、同じ緑地配置図といっても狙いが違うのでしょうか。</p>
事務局	<p>右側と左側の図に、表記の違いがありますので、都市公園等の配置計画が入ったものと変えさせていただきます。その方が分かりやすいと思いますので。</p>
委員	<p>市街化地域を拡大して表記しているわけですから、これからの公園配置計画の記載がされていないというのは、ちょっとおかしいと思うので。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	50 ページの右下の鹿島古墳群の標記の写真が載っていますが、上の2つの写真は公園ということですが、整備は鹿島古墳公園という形で整備しているのですが。
事務局	このことについては、生涯学習課に協議しまして、どちらの表記がいいのかと、聞きましたら、鹿島古墳群という表記でしてください、とのことでした。
委員	わかりました。51 ページの白髭神社の社寺林の写真ですけど、これ確認ですけども、この神社の社寺林というと、神社の所有みたいなイメージがありますけれど、写っている範囲は民有林ですね。
事務局	あくまでも代表的なものということで、表記させていただきました。民有林があるという事は、私どもも知っております。
委員	そうですか。それであれば確認されているわけですね。
事務局	はい。
委員	ちょっと細かいことですけど、この図に赤い線がありますね。これは。
事務局	都市計画道路を赤字で表記してあります。ちょっと灰色っぽいのが現道の県道とかになっております。
委員	資料の1ですけども、事務局の説明の中では、表紙の写真の場所について説明がありましたが、このことについて、どこかに、表紙の後ろでもいいので、場所を書く計画はありますか。
事務局	そのことにつきましては、次ページにでも、ここはどこの写真を使用しましたというのは、記載をさせていただきたいと思います。
委員	それから、5 ページの③の「緑を移動にすること」というのは、これはちょっと文章が変ですよ。「生物が緑を移動することによる」ということだと思うんですけど。この訂正は。

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	これちょっと違いますね。訂正します。
委員	それから 34 ページ、これは 10 ページと関係していますが、10 ページの景観の中に「緑豊かな屋敷林」とか「冬季の強い北西風の特徴的な防風林が現存する地域がある」ということで、サンゴジュを使ったりとか、カシノキを使ったりというようなことを表していると思いますが、34 ページの②の②—1の「屋上、壁面、駐車場の緑化など」として入れてありますが、ここに生垣などを、緑を要した街づくりということも含めて追加はどうか、検討をしていただけたらと思うんですけども。
事務局	生垣を追加させていただきます。
委員	それから、43 ページの開発許可制度による緑地の充実というところがあります。その中で「3000 平方メートル以上の」と書いてありますけども、その次に「本市では独自の基準を設け、法律の基準を拡充しています」というけれども、どこにもその独自の基準が記されていないが、記す必要もないのか、記していただければ、どの程度かっていうのもわかると思いますが。
事務局	参考資料ということで、載せさせて頂きたいと思います。
委員	表紙で岡部地区の慈眼池の風景も写真で使っていただきました。それで 49 ページの 2—3 の 1) に鐘撞堂山周辺の樹林・川本南部の樹林の保全と活用ということで 2 つが挙げられていますけども、この慈眼池のことは、ここには挙げてはいただけないのでしょうか。
事務局	代表的な緑となっておりますので、その表記を追加させていただきたいと思います。
委員長	その他にどうでしょうか。はい、お願いします。

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>開発指導の場合も例えば緑地3パーセント以上となっていますけれども、深谷市は10パーセント以上になっていて、県は25パーセントですよ。ただ緑のとらえ方が違うので、その辺のところをどういうふうに考えているのか、資料1の4ページで、1)「緑とは」というところ2行目で、「この周辺の土地や空間を意味する」って書いてありますが、2行目では、「保全・活用される土地および空間」となっていて、こっち側の2)のほうの表現はわかるんだけど、この1)の表現は、「周辺の土地や空間を意味する」といえば、全部含むと勘違いしてしまう。それと51ページに屋敷林の写真が掲載してあるが、屋敷林には間違いなくないと思いますが、これは、風よけの木だと思います。武蔵野地区は関東有数の屋敷林の地区と伺いましたけど、その屋敷林のイメージと比べると、家の周りを生垣するのが屋敷林と誤解すると思いますが。</p>
委員長	<p>屋敷林というのは、生垣じゃなくてもっと林になっているわけですか。</p>
委員	<p>武蔵野地区が関東有数の屋敷林地区になっているが、家の周りにある「くね」が強調されてしまって、屋敷林というのは、「くね」じゃないですね。</p>
事務局	<p>開発の関係ですが、深谷市の開発指導要綱において、緑に関して樹木は低木、高木という位置付けでとらえております。埼玉県の緑地の計画につきましては、芝生も含んで25パーセントというような形になっておりますので、その辺の取扱いが違います。</p>
委員	<p>とらえ方が違うのだから、県はこうだけど、市はこういう計算方法だっているのが、県に合わせれば緑地は増えるわけだから、県に合わせてやるようなことは、できないのかなと、と思いますが。</p>
事務局	<p>それはこの場では、できる、できないということは、難しいと思います。今回はご意見を伺いたいと思います。4ページの「周辺の土地や空間の意味するもの」というと、緑は全体を意味しておりまして、下の表にもあるように山林とか農地、河川とか水路、すべてを含むものが緑と捉えておりますので、それを空間という形で表記をさせていただきました。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>屋敷林の代表的なところがありましたら、教えていただければ、写真を撮らせていただきたいと思います。その写真を載せたいと思います。</p>
委員	<p>鐘撞堂山の深谷市側は非常に整備されていますが、1点どうしても気にかかる点は、マムシですね。自然林を開発するためには、こういうことはやむをえない事だけど、あれだけの数多くのハイカーたちが入っているが、1年間どのくらいマムシが発見されているのですか。</p>
事務局	<p>マムシの数は、把握しておりませんが、マムシがいるということは報告を受けております。私が知っている中では、年に3回発見したという話を聞いたことがあります。</p>
委員	<p>自然林を開発するのだから、やむを得ないという話もありますが、他にも深谷市内でマムシの件は、慈眼池あたりはどうですか。マムシはいるのですか。</p>
委員	<p>慈眼池ではあまり聞きませんが、鐘撞堂山は聞きますね。</p>
委員	<p>荒川の周辺でもマムシの話が出ますが、白鳥の飛来地がありますが、あの上流辺り。それともう一つは、以前、河川敷の野焼きを行っていたが、最近それが行われていないですね。それでマムシとかがいる。マムシはすごい数になって、在来種と交配して大型化している。噛みつかれる被害も数件ですが、出ています。特に、川本高校の下のグランドゴルフをやっている場所、あの周辺の住宅地あたりですね。5月頃からマムシが舗装道路のところに来ていて、駆除の方法がわからないので、家によっては、タバコの吸殻を敷き詰めている家もある。今まで居なかったが、やっぱり河川の野焼きとかが無いですから、繁殖して多く出て来ますね。地元としては極めて深刻な問題ですけど、この問題とは別ですけども、たしかに緑が増えて河川等は手入れができないですから、河川敷等は、そういった問題もあるということですね。</p>
委員長	<p>その他にどうでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員	<p>6章の計画の進行管理についてですが、いろいろ事業を取り上げられていますが、こういったものは、どの様に管理をするのか、これはいつ頃からやるとか、そういったような具体的なものは、どうするのでしょうか。法律等が変わらない限り上位計画に沿って10年ぐらいの計画でやるわけですから、具体的なものについて、ここで示さなくてもいいのでしょうか。</p>
委員長	<p>基本計画の策定のメニューをいかに事業に移していく、という事業計画との関係だと思えますが。</p>
事務局	<p>例えば道路の整備計画とか、今後出てくるかと思えます。整備計画を立てる場合について緑の基本計画とか環境基本計画とかを、照らし合わせながら、計画を立てる事になると思えます。ただ、緑の基本計画をつくる側として、それが長期になるのか中期になるのかという表記は、他の自治体を見てもあまり表記はされていません。ご意見とか、進行管理は、行います。</p>
事務局	<p>この計画は、緑の骨格であるということで、これから5年、10年、20年と、いろいろな部門で、いろいろな計画が立てられると思えますが、そのときに国、県、に問われるのは、深谷市の事業をやるときに緑の考え方がどうなっているのかを聞かれることが多いと思えます。それがこの緑の基本計画であって、事業を進めるとき基になっています。ですから、具体化していくというのは、それぞれの部門でやっていく形になります。公園、緑地ということについては、近隣公園は4つ、身近な公園については10箇所を計画しています。それぞれの部門で、この計画に基づいて推進していただくというようなことになるかと思えます。</p>
委員	<p>例えば学校の校庭を、芝生化の推進をする。そのような内容のことをここに書いてあると思えます。そういったことになると、それは学校側がいつ計画するかによって変わってくるので、こちらとしては、こういうことによって学校側の計画が例えば15年先であれば、それでやむを得ないということで、理解してもらいたいということで、理解していけばいいわけですね。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>学校で計画にするとき、深谷市としての緑の基本計画に沿って計画を立てていただきたいということになります。</p>
委員	<p>じゃあ、こちらの関係の公園とか、そういうものについては、ある程度は、そういう計画の進行管理を、ある程度具体的に示されることになると思うのですが、そういうふうを考えていいわけですか。</p>
事務局	<p>10年後、20年後、1人あたりの公園面積が、目標として、順次検証していくことによって、まだもう少し足りない、とかがわかってくるのだろうかと思います。</p>
委員	<p>資料1の35ページ。緑地配置方針図がありますが、この中で道路の緑軸がありますが、コスモス街道とか旧中山道、深谷寄居線など、いろいろな道路が入っていますが、これは将来的には街路樹を道路に植えるっていうことで理解してよろしいのでしょうか。</p>
事務局	<p>今の質問で街路樹を植える部分も出て来ると思います。それは道路の部門で道路計画を立てまして、道路を拡幅するときに街路樹を入れる道路を設けるといのはあると思います。施策の44ページに民有地を活用した道路の緑化ということで、これは委員さんからご提案いただいたものですが、寄居の用土地に民有地を利用した道路がありまして、両側にハナミズキが植えてありまして、それを見たときに、こういった形で深谷市も、道路の沿線の方にご協力をいただいて、木を植えていただく。その管理は個人でしていただいて、その苗木の配布は、市で提供をする。だから、道路の街路樹という形ではなくて、民有地も借りて街路樹を植えて緑化をする。あと駅通りについてはプランターとかで花を植えて緑化することも考えております。</p>
委員	<p>46ページに緑地協定制度などの導入を検討することがありますが、この緑地協定制度というのは、どういうものでしょうか。</p>
事務局	<p>この緑地協定制度についても、個別による委員さんとの話し合いの中で、ある区域を設定し、その区域に緑化計画をつくり、緑を増やしていくことを伺いました。そのことについて該当するものが、この緑地協定制度でして、都市緑地法の54条でございます。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>それには、土地所有者全員の協力、土地所有者等の合意によって、区域を設定し、管理をする。生垣を設置するとか、庭は芝生にするとか、地区協定みたいなものですね。それが緑地協定制度となっております。</p>
委員	<p>地区が一体となって、こういうふうにやって行こう、ということですか。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>資料1の34ページですけども。今年度事業から川本地区の農林公園の周辺の山林について県の緑の基金を活用した事業で、県の事業ですけど、40ヘクタールぐらいの山林を対象とした里山再生事業。要するに下草刈り事業というのが本年度から始まるということですけども、県のそうした事業と、この保全の問題で深谷市との関わり、連携、そういったものがこの計画の中では保全ということになってくるわけですけども、そういったような独自の保全を考えると、他の団体というか、緑の基金の活用です。そういったところとの連携と協調を図りながら事業を実施していくようなことについては、この計画の保全のところでは文言に触れるということとはできないわけでしょうか。市は市で保全して、あるいは県は県で独自にやるということでしょうか。</p>
事務局	<p>里の山守活動支援事業という県の事業だと思います。その事業につきましては補助、団体に年間50万を限度として補助が出るという話を聞いております。実際に県の事業、この支援事業を立ち上げる時には、やはり深谷市のほうでも窓口とかそういったことで調整役にならなくてはならないかと考えております。ですから、実際に保全とか支援という形でこういう事業があるということで、参考に資料に入れるか、検討させていただいて、県の事業がある意味紹介する形で、盛り込んでいきたいというふうには考えております。支援というふうな立場で紹介というかたちで。</p>
委員	<p>具体的に事業が現実に決まって、はじまるわけですから。その50万円というその単位は、わからないですけど。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>いろいろなところの部分で事業として動き出そうとしたときに、その内容そのものが、私どもの計画している事業に合うようなことになっているかどうかというところで、一番動き出すと思います。里山ということで、農業振興課が事業に関連してくるかと思いますが、そのものが補助としてメニューとしてあれば、それを取り入れるような形になるかと思います。ですから、こういう緑の基本計画とかそういう中では、ある程度そういうものは取り入れていくという基本的なところが合えば、そのものに対して、県、国とかと、補助金とかについて取り入れていくということでやっていきます。</p>
委員	<p>例えば県等との連携や何かで保全していくというふうな形は、計画の中に入れるというのは、文言で入れるというのは無理ですか。</p>
事務局	<p>わかりました。入れるような形で研究させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>44 ページの民有地を活用した道路の緑化というところで、これは大変いいことだと思います。樹木ということで木の限定のように思います。岡部地区で家と畑の間に名前がよくわからないですけど、ユリ科でニッコウキスゲみたいなのがずっと植えてあって、大雨のときにも畑の泥が、流れ出なかったり、通るときにはきれいですので、この樹木の他に花などを付け加えていただけたらと思います。</p>
事務局	<p>そのとおりだと思いますので、これは樹木に限らず樹木等とか花苗とかを追加して変えさせていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>岡部地区の冬の、ほこりの件ですが、ここでも一度議論になったと思いますが、それに関することが、45 ページの文章の一番下ですね。「北西の季節風によって田畑の土が巻き上げられてしまう状況を緩和するために防風機能の高い緑地の創出を検討します」と。この「検討します」という言葉ですが、この委員会では、もっと踏み込んだ発言もあります。例えば、48 ページの植木や花を生かした緑の回廊の構想。ここは各種事業を展開しますとか、事業の実施を行いますと、熟度が違うような書き方ですが、このへんは個別に注意を払って言葉を変えているのでしょうか。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
事務局	<p>言葉の文言の語尾のところ「検討します。」それから「実施します。」いろいろな言い方があるかと思いますが、実際に「検討します。」というところの段階では、実現するためには、検討とか、協議とかが必要であるという形で、単純にすぐ行えるという形にはならないということで検討という形をさせていただいています。それから「実施します。」とかそういう形の場合は、近い将来動き出す可能性が非常に高いものですから、「実施します。」という言葉を入れさせていただいております。本来であれば「実施します。」というところがいいのですが、なかなか、今までの状況を見ましても「はい、そうです。」という返事は、地元の皆さんとの協議もごさいますし、できないものです。そういうところは検討ということで表記させていただいているのが実情でございます。</p>
委員	<p>基本計画ということですから、あえて踏み込んで事務局に、伺いたいのですけれども、今論議されているのは、基本的には街路樹、公園、河川、神社、仏閣、古墳群等が主に緑化されていくというふうな形での話が出ているのだらうと思います。私自身考えてみますと、そういう中に基本的な中心地の市街地の緑化ということについてどこかで、触れているのかもしれませんが、基本的にはどの様に考えているのか、ということについてだけ伺いたいと思います。例えば仙台が森の都と言われてますよね。街の真ん中全体が森になっている感じですね。東京で言えば、六本木ですとか、青山通りですとかは、樹木で覆われています。ですから、そういうイメージ、これからの基本計画ですから、今すぐどうしようということではなくて、長い目で見て、緑化という形で考えていうと、中心的な市街地、大勢の方々が住んでいるところの、緑の方向性ということについて、どんな考え方があるのか、ということをお伺いしたいと思います。</p>
事務局	<p>中心市街地のお話でございますけども、39 ページで市民が支える緑化の仕組みづくりの中で、市街地内の緑化促進という形で地域ぐるみの緑の街並みづくり、オープンガーデンの充実などを、中心市街地という形ではなくて、市街地という考え方で計画しております。</p>
委員	<p>わかりました。ポイント的に、なかなか言いにくいでしょうけども、そういうことで忘れていないということであれば結構です。</p>

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
委員長	<p>その他にどうでしょうか。それでは、たくさん意見をいただきましたので、協議事項1号と2号については終了したいと思います。続いて協議事項の第3号、今後のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（今後のスケジュールについて説明があった。）</p>
委員長	<p>ありがとうございました。以上の件について何か。私から1つ。このホームページに載せるっていうことですが、ホームページに載ったかどうかということ、一般の市民の方は、よく分からないわけですよね。ですから、広報などでお知らせいただいた方がいいと思います。</p>
事務局	<p>はい。PRは、したいと思います。</p>
委員長	<p>スケジュールに関してですが、何か質問等ございましたら。どうですか。それでは質問等はないようでございますので、この件については終了したいと思います。委員の皆様には大変お忙しい中、長時間に亘りご協力をいただきありがとうございました。残すところ委員会もあと1回となりましたが、皆様には日程調整の上ご出席をお願いいたします。これにて議長の座を降ろさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございました。以上で本日予定されておりました議事はすべて終了いたしました。副委員長より閉会のご挨拶をお願いしたいと思います。</p>
副委員長	<p>4 閉会</p> <p>それでは最後に閉会のご挨拶をさせていただきます。本日は早朝より長い時間ご審議をいただきましてありがとうございました。基本計画とは、大変重要な課題でありますので、皆様方が大変活発にご議論いただくことについて、大変ありがたく思っております。これからもよろしく願いいたします。ありがとうございました。</p> <p>（午前11時30分閉会）</p>

深谷市緑の基本計画策定委員会名簿

氏名	備考	出欠席状況
馬場茂	深谷市議会議員	出席
加藤温子	深谷市議会議員	出席
田島信吉	深谷市議会議員	出席
富田勝	深谷市議会議員	出席
栗原宏義	深谷市人材バンク	出席
出浦順子	深谷市人材バンク	出席
村川文彦	千葉大学園芸学部講師	出席
清水博幸	深谷商工会議所	出席
荻野正一	豊里商工会	出席
鈴木豊彦	岡部商工会	出席
笠原孝之	川本商工会	欠席
市川誠一	花園商工会	出席
島田一雄	JAふかや	出席
田尻彰	深谷市自治会連合会	欠席
今西明一	深谷工業連絡会	欠席
酒井貴久代志	荒川中部土地改良区	出席
柳瀬崇	ふかや緑の王国開拓ボランティア	出席
佐藤武雄	元埼玉県緑の推進員	出席
太田あや子	もみの木ガーデン	出席
田中富子	川本地区青少年健全育成会	出席

敬称略 順不同

深谷市緑の基本計画策定委員会事務局名簿

氏 名	備 考
小 林 典 巳	都市整備部長
山 口 馨	都市整備部次長
嶋 田 喜 好	都市整備部都市計画課長
石 田 久	都市整備部都市計画課長補佐
富 田 勝	都市整備部都市計画課公園整備係長
飯 島 尚 也	都市整備部都市計画課公園整備係主任
林 寿 和	都市整備部都市計画課公園整備係主任
秋 山 文 彦	セントラルコンサルタント(株)
藤 田 知 己	セントラルコンサルタント(株)
西 谷 真 洋	セントラルコンサルタント(株)